

第3次函館市男女共同参画基本計画

# はこだて輝きプラン

2018-2027



函 館 市

## 第3次函館市男女共同参画基本計画

# はこだて輝きプラン

2018-2027

## 1 計画策定の背景は？

函館市では、これまで「函館市男女共同参画推進条例」の制定や、「第2次函館市男女共同参画基本計画～はこだて輝きプラン」を策定し、取り組みを推進してきました。

これにより、市民意識も少しずつ変化してきていますが、固定的性別役割分担意識やこれを反映した社会慣行は依然として残っており、また、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が実現できていない状況もあります。

さらに、人口減少や少子高齢化の進行、労働力不足など社会状況は大きく変化してきており、それら新たな状況への対応も求められます。

このようなことから、引き続き男女共同参画を推進するため、第3次函館市男女共同参画基本計画「はこだて輝きプラン」を策定いたします。

## 2 計画の位置づけは？

- ★函館市男女共同参画推進条例第8条の規定に基づく基本的な計画です。
- ★第2次函館市男女共同参画基本計画を継承して策定する計画です。
- ★「函館市基本構想（2017～2026）」を踏まえ、函館市の他の諸計画との整合を図り策定するものです。
- ★女性活躍推進法第6条第2項に基づく「市町村推進計画」（女性活躍推進計画）として、位置づけられるものです。

## 3 計画の期間は？

2018年度（平成30年度）～2027年度（平成39年度）までの10年間

## 4 計画の将来像は？

ひと ひと  
男と女 ともに輝く 豊かなまち と定めます。

## 5 計画の基本目標は？

この計画では、次の3つを基本目標と定め、男女共同参画社会の実現をめざします。

基本目標

人権尊重と男女共同参画の意識づくり

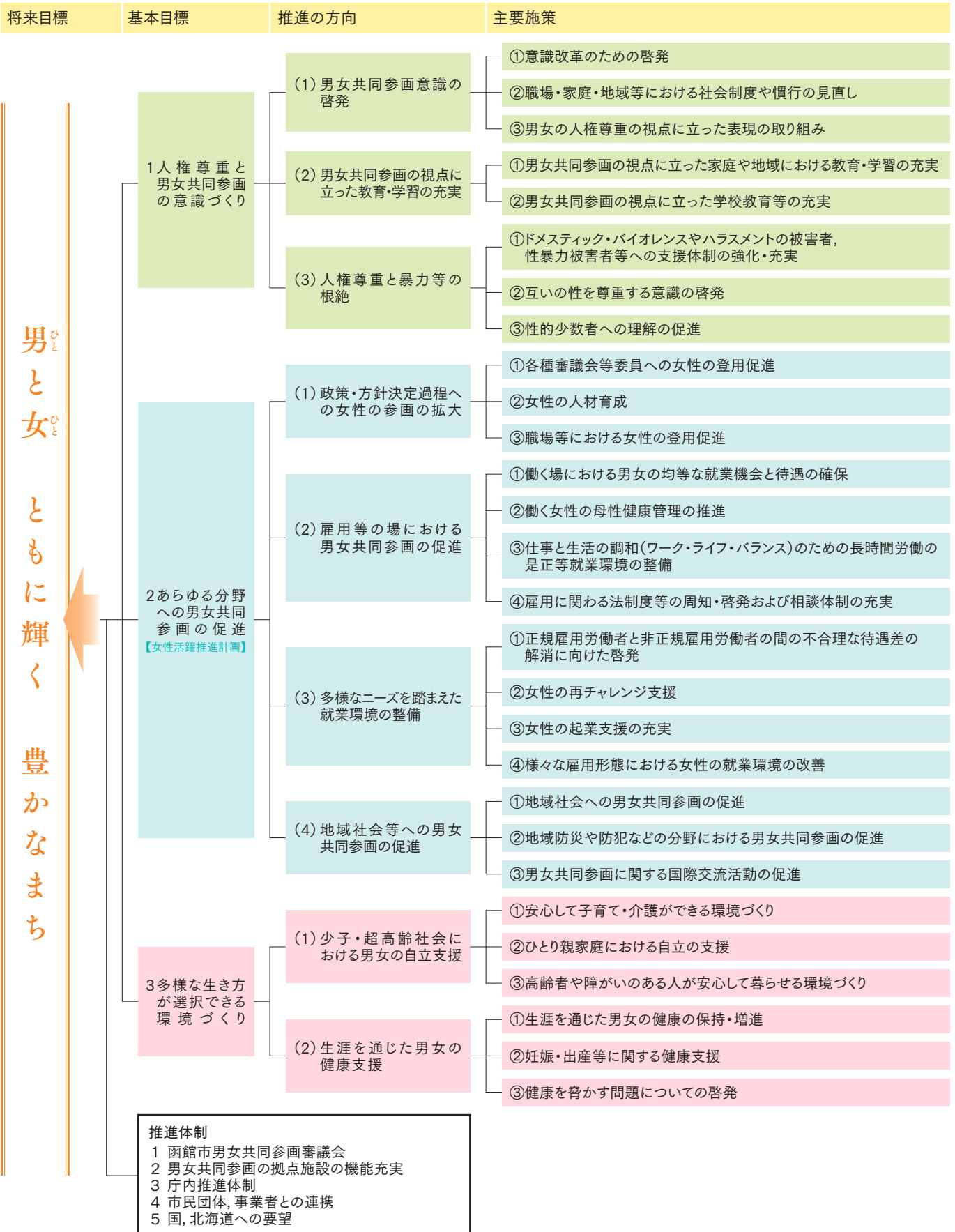
基本目標

あらゆる分野への男女共同参画の促進

基本目標

多様な生き方が選択できる環境づくり

# 施策の体系図



現状と課題

平成28年度に実施した「男女共同参画に関する市民・事業者意識調査」(市意識調査)によると、「男は仕事、女は家庭」という固定的役割分担意識は、女性より男性が肯定的に受け止めています。

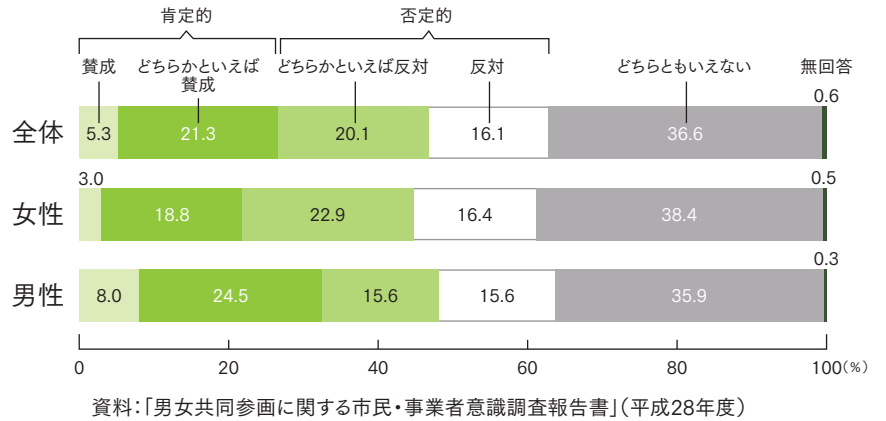
また、共働き世帯が増加傾向にあることから、男性の家事・育児・介護等への参画、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発を図っていく必要があります。

ドメスティック・バイオレンス(DV)の相談件数も年間4,000件以上で推移しております。

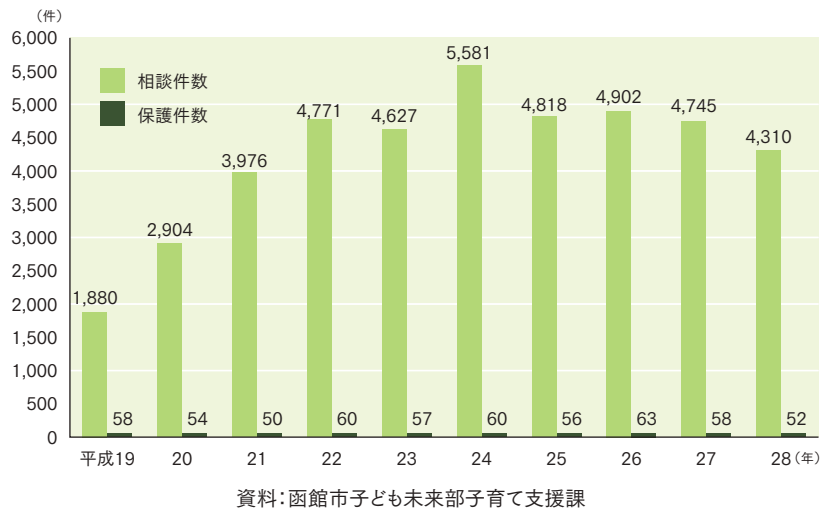
DVだけではなく、性暴力やストーカーなども深刻な社会問題であり、暴力防止の意識啓発や、被害者救済と自立に向けた支援体制の整備が必要です。

さらに、一人ひとりが多様な生き方を選択できるように、性的少数者への理解の促進が必要です。

「男は仕事、女は家庭」という考え方について(函館市)



DVの相談件数と緊急一時保護件数の推移(函館市)



具体的な取り組み内容

男女共同参画意識の啓発

- フォーラム・各種講演会の開催や情報誌の発行等により、男女共同参画意識を醸成
- 男性の家庭参画への促進

男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

- 男女共同参画の視点に立った進路指導や教職員研修の充実
- 小学生に対するあらゆる暴力に対する予防教育

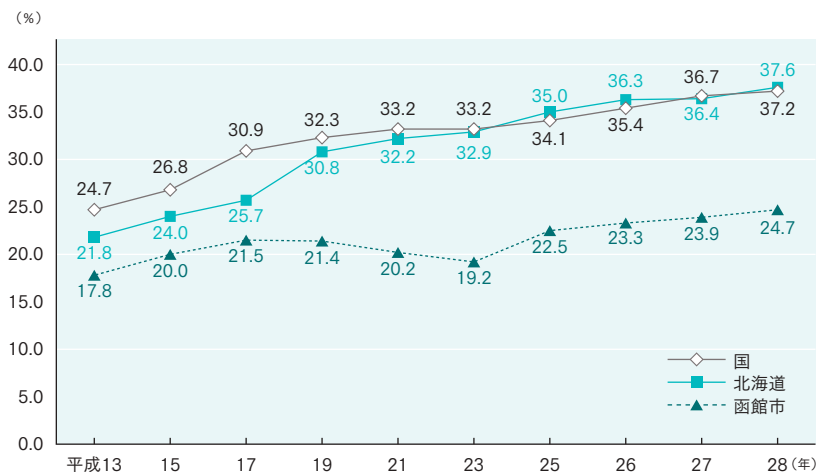
人権尊重と暴力等の根絶

- 講座等の開催によりDVやハラスメント防止のための啓発
- DVや性暴力被害者等支援のための協議会代表者会議等を開催し、関係機関とのネットワークを構築
- 性的少数者への理解の促進

現状と課題

函館市の「各種審議会等委員への女性の登用率」は、増加傾向にあるものの、今後も引き続き取り組みが必要です。

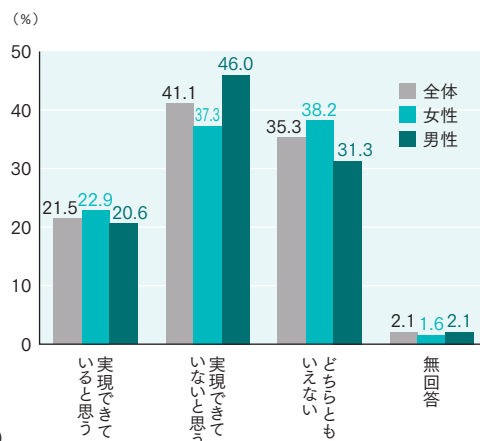
審議会委員への女性登用率の推移



資料：北海道環境生活部くらし安全局、函館市総務部

市意識調査によると全体の約4割がワーク・ライフ・バランスが実現できていないと回答しており、その理由としては、職場に人的な余裕がないため、職場の理解がないと回答する割合が高くなっています。

ワーク・ライフ・バランスの実現度(函館市)



資料：「男女共同参画に関する市民・事業者意識調査」(平成28年度)

具体的な取り組み内容

政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

- 各種審議会等委員や職場等における女性の登用について理解と協力を依頼
- マイナンバーカード等への旧姓併記

多様なニーズを踏まえた就業環境の整備

- 女性の再就業支援事業の実施
- セミナーの開催等による女性の起業支援の充実

雇用等における男女共同参画の促進

- ワーク・ライフ・バランスを推進するため、研修会やセミナー等の開催による意識啓発や、個別の事業所に対して、雇用に関する制度の周知や相談、助言
- 若者への男女雇用機会均等法や制度、施策の周知啓発

地域社会等への男女共同参画の促進

- 子育て講演会等の開催

# 基本目標 3 多様な生き方が選択できる環境づくり

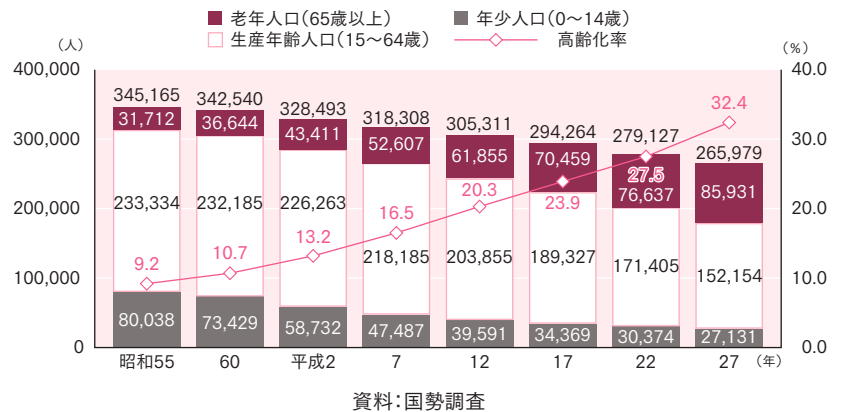
## 現状と課題

函館市の総人口は、昭和55年をピークに減少傾向にあり、老年人口は32.4%です。

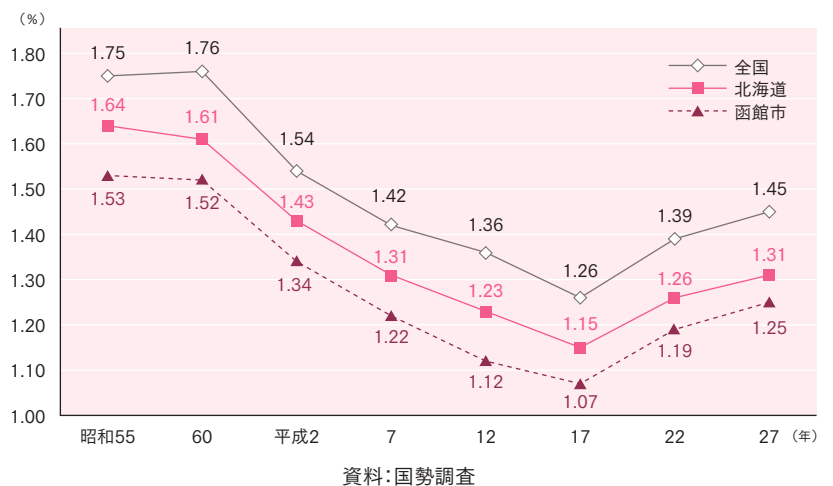
また、合計特殊出生率が全道、全国よりも低い状況にあります。

少子高齢化の進行や、人口減少など社会環境は大きく変化してきており、男女が安心して暮らせる環境整備や、誰もが心身の健康を維持しながら、生きがいを持って自分が望む生き方を選択できる社会づくりが重要となってきます。

### 年齢階層別人口の推移(函館市)



### 合計特殊出生率の推移



## 具体的な取り組み内容

### 少子・超高齢社会における男女の自立支援

- 入学準備金の貸付や入学準備給付金の支給等の経済的支援
- 放課後児童対策の充実
- 介護予防教室等の開催など介護予防事業の拡充
- 保育時間の延長, 休日保育, 一時預かりの実施
- 子どもの貧困対策
- 在宅ケアサービス等福祉サービスの充実
- 各種認知症施策の推進

### 生涯を通じた男女の健康支援

- 健康教室, 講座等の開催
- 講演会等による自殺対策の普及啓発
- 健康を脅かす問題についての啓発
- 妊娠・出産等に関する健康支援



## 各目標の主な指標

基本計画の推進にあたり、目標ごとに指標を設定します。(基本計画より抜粋)

区分	指標	現 状 (平成28年度)	目 標	備 考
基本目標 1	「男女共同参画」の言葉の認知度	29.8%	増加	※市民・事業者意識調査結果
	固定的な性別役割分担を肯定する人の割合	26.6%	減少	※市民・事業者意識調査結果
	DV被害等を直接経験したことがある人の割合	12.5%	減少	※市民・事業者意識調査結果
	ハラスメントを直接経験したことがある人の割合 (セクシュアル・ハラスメントのみ)	11.3%	減少	※市民・事業者意識調査結果
基本目標 2	市内事業所における管理的地位にある女性の割合	23.7%	増加	※函館市労務状況調査結果
	各種審議会等委員への女性の登用率	24.7% (平成28年4月1日現在)	35.0%	※総務部人事課
	市の男性職員の育児休業取得率	3.6%	10.0% (平成32年度)	※女性活躍推進法に基づく函館市特定事業主行動計画(函館市)
	ワーク・ライフ・バランスが実現できていると回答した人の割合	21.5%	増加	※市民・事業者意識調査結果
基本目標 3	育児休業制度に関する規定の設置率	82.5%	増加	※函館市労務状況調査結果
	介護休業制度に関する規定の設置率	74.6%	増加	※函館市労務状況調査結果
	若年層(10歳代)の人工妊娠中絶数	64件	減少	※子ども未来部母子保健課

## 計画の推進体制

計画に盛り込まれた施策等を総合的かつ計画的に進めていくため、市、市民、事業者がそれぞれの責務を果たし、一体となって取り組みを推進します。

- 1 函館市男女共同参画審議会の機能が十分に発揮されるよう努めます。
- 2 男女共同参画の拠点施設(函館市女性センター)の機能充実を図ります。
- 3 庁内関係部局が一体的な取り組みに努めます。
- 4 市民団体、事業者との連携に努めます。
- 5 必要に応じて、国、北海道に対し要望し、実現のための働きかけを行っていきます。

## 男女共同参画のキーワード

### 固定的 役割分担意識

いわゆる「男は仕事、女は家庭」というように、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分けること。

### セクシュアル・ ハラスメント

優位な力のもとで、相手の意思に反して行われる性的な言動のことで、それによって相手を不快にさせること。

### ドメスティック・ バイオレンス

配偶者やパートナーからの身体に対する直接的な暴力、または、心身に有害な影響を及ぼす言動。

### ワーク・ライフ・ バランス

仕事、家庭生活、地域活動など様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態のこと。

ひと ひと  
男と女 ともに輝く 豊かなまち



第3次函館市男女共同参画基本計画

はこだて **輝**きプラン  
2018-2027

発行：函館市(平成30年3月)

編集：函館市市民部市民・男女共同参画課

〒040-8666 函館市東雲町4番13号

TEL / 0138-21-3470 FAX / 0138-23-7173

E-mail / danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp